

川上修一 議員

周辺地域を見捨てない市政を

新型コロナウイルスワクチン接種について

川上 65才以上の高齢者の対応と周辺地域への対応はどのようにするののか。

健康福祉部長 接種スケジュールが決まったら、対象者全員に接種券、クーポン券を送付する。その中に接種できる市内約20医療機関や、市内2会場集団接種会場案内を同封する予定。基本的には皆様の希望の医療機関に予約をしていただく。また交通手段は、タクシー支援の制度を活用していただく。

立地適正化計画と周辺地域の過疎化について

川上 立地適正化計画（コンパクトシティ）により、周辺地域の過疎化が一気に進んだが、この状況をどう考えているのか。

伊藤泰樹 議員

超過勤務の認識を改め業務改善と業務管理を

高齢者見守りについて

伊藤 「高齢者等見守り体制整備事業」の普及率が低い。

健康福祉部長 関係機関の協力を得ながら、広報紙やホームページを活用して、積極的に勧奨したい。

伊藤 介護を前提とした移住・定住に対して支援できないか。

総務部長 関係部署がしっかり連携して支援していきたい。

伊藤 年代層を問わない、切れ目の無い支援を強く要望する。

水道管の凍結による破裂事故について

伊藤 誰もが得をしない水道管の破裂事故に、市と市指定業者が協力して対策を打てないか。

産業経済部長 凍結予防対策の周知を図りたい。

伊藤 市指定業者との検討・研究を強く要望する。

行財政改革プランについて

伊藤 行財政改革プラン最終年に向けた意気込みは。

市長 まだまだできていない部分もあるので、第3次が終了したら検証し、通常の行政を進めていくのと同時に、次にどういう手当てを打っていくかを考えていく。

森上昌生 議員

駅周辺の活性化につながる施策を

駅前複合施設は、駅周辺活性化にどの程度寄与しているのか

森上 駅前複合施設は駅周辺の活性化に寄与しているのか。

政策監 事後評価の結果、歩行者20%、自転車5%の交通量が増加した。CCCの来館者アンケート調査では、60%が変化を感じ、40%が賑わいを感じているとの結果であった。

森上 栄町商店街では、相次いで2店のスーパーが閉店した。これは駅周辺の活性化とは逆の状況である。駅前複合施設は駅周辺の活性化が目的に挙げられていたが、これを執行部はどう捉えるのか。

政策監 図書館に来られる方は半

分が市外の方なので、直接店舗の閉鎖とは因果関係がない。

森上 駅周辺の活性化に直接つながる施策を考えてもらいたい。

「朝霧温泉ゆ・ら・ら」が2回にわたり休館に至った経緯は

森上 当時の突然の休館、管理者の契約解除、そして再開後急速に経営が破たんした経緯について分かりやすい説明を。

政策監 当初、株式会社朝霧が管理運営したが、契約期間満了に伴い、市の条例で管理者を公募した。その後、選定委員会により有限会社トラベルシリウスを指定管理者とした。

宮田好夫 議員

雇用不安を感じさせない交通政策を

就学前教育の現状について

宮田 昨年度の出生数が137人と、20年間でほぼ半分になった。幼稚園・保育園の現状はどうか。

健康福祉部長 園児が3人以下で休園・廃園となる。合併以降に、10園が対象となった。

宮田 遠距離通園もあるが、スクールバスは考えられないか。

健康福祉部長 送迎時、保護者との情報交換も重要であり、考えていない。

公共交通について

宮田 公共交通の現状はどうか。

市民生活部長 路線バス28系統のうち13系統が収支率3割以下、内4系統が1割以下となっている。生活福祉バスと乗合タクシーは10年前に比べ約1万5千人減となった。

宮田 利用率の低い所の対応はどうするのか。

市民生活部長 出向いて意見・要望を聞く。改善しない場合にはタクシー助成に切り替える。

宮田 公共交通で多くの方が働いている。雇用不安を生じさせない対応を要請する。

市長 交通計画を進めるにあたり、雇用を守るという視点も織り込まなければならない。

産業廃棄物処分場について

宮田 吉備中央町で新たな管理型最終処分場が計画されているが、情報はあるのか。

市民生活部長 県へ問い合わせると、申請は出ていないとあった。

宮田 処分場から出る水は有漢川に流れ込み高梁川と合流する。新たな不安が生じているので、市としても県に働きかけてほしい。